



市民懇談会ニュース

-第3回 令和6年(2024年)9月19日(木)-



越谷市では、まちづくりの指針となる「第5次越谷市総合振興計画 後期基本計画」の策定を令和6年度からの2か年をかけて行います。

この計画に多くの市民の皆さんの想いや意見を反映させるため、様々な市民参加の取り組みを行っており、そのひとつとして全4回の“市民懇談会”を開催します。

開催スケジュール



7月28日(日) 13:00~16:00

■基調講演

市民参加のデザインによる共創型まちづくり

講師 高崎経済大学地域政策学部准教授
長野 博一 氏

□懇談会

- 多様な人が交流し、参加と協働により発展するまちづくり
- みんなが健康で共創して住み続けられるまちづくり



8月21日(水) 18:00~20:30

- 都市と自然が調和した集約と連携によるまちづくり

- 持続可能で災害に強い安全・安心なまちづくり



9月19日(木) 18:00~20:30

- 魅力ある資源を活かし、都市の活力を創造するまちづくり

- みんなが主体的に学び、生きがいを持って活躍できるまちづくり



10月5日(土) 13:30~16:00

- 越谷市のめざす姿を考えよう

懇談会プログラム



イントロ 越谷市の状況

1 越谷の「いま」を考えよう

越谷市の特徴（強み・弱み）

2 越谷の「未来」の姿を描こう

未来に向けて重視したいこと
未来のためにできること

3 グループ発表

第3回市民懇談会を開催しました！

第3回懇談会は、28人の市民の皆さんが参加し、6つのグループに分かれ、越谷の「いま」と「未来」について、熱い議論が交わされました。

懇談会では、参加者の皆さんが多様な視点から見た越谷について意見を交わし、未来の越谷に向けて多くのアイデアが生まれました。

第3回市民懇談会 参加者の声

✓ 越谷の「いま」について 課題や魅力などの新たな気づき

- 資源はあるのにPRが不足している。
今後は魅力の創出や柔軟な商業活動が必要だと思った。
- 情報が十分に届いていないと感じる。
発信方法に問題があるのではないかなと思う。
- リーダー養成の必要性を感じた。
- 図書館や科学館は充実しているが、美術館や博物館がない。
- まだまだやれることがあると感じた。

✓ 越谷の「未来」について 将来も越谷に暮らし続けたい、関わりを持ち続けたい

- 自分たちでやれることがあると感じた。
自分でできることをやっていきたい。
- 住みやすいまちになるためのアイデアが色々あった。
- 越谷はポテンシャルがあるまちであり、取り組めることがたくさんあると思えた。

【ダイアログカード】という質問カードを使い、越谷の「いま」について、グループメンバーに質問しました。



各グループのテーマに関わる、「いま」の越谷について、感じることをフリーディスカッションしました。

みんなで意見交換したことで、これから伸ばしていきたい越谷の強みや解決したい課題が見えてきました。

見えてきた強みや課題に対して、これから創っていききたい未来の越谷の姿を描き、その実現のために必要な取り組みや具体的なアイデアをまとめました。

グループ①

テーマ：魅力ある資源を活かし、都市の活力を創造するまちづくり

1 越谷の「いま」を考えよう

いまの越谷の特徴は？(強み・弱み)

<まちの状態についてYes/Noと主な理由>

⑤ 地域資源の豊かさ

希望する働き方
(正社員、パート・アルバイト、自営、高齢就労)
で働くことができる機会(場)があると思う

11-2 YES



- ▶ 自分に合った時間・内容で働けているので満足
- ▶ 年齢に関わらず短期バイトができる環境にある

⑤ 地域資源の豊かさ

優れた製品・技術・ブランド力を持った企業があると思う

12-2 NO



- ▶ 雛人形等があるが、あまり知られていない
- ▶ 情報発信が足りない

⑤ 地域資源の豊かさ

地域の資源(産業・文化・芸術・歴史、環境・自然)を活かした取組みが行われていると思う

12-6 NO



- ▶ 地域に資源はあるが、宣伝が足りていない
- ▶ 神社等の資源を活かしきれていない

⑤ 地域資源の豊かさ

地元や住んでいる都道府県産の物
(農産物・製品)を買っている人が多いと思う

11-4 YES



- ▶ ねぎやいちごなど、越谷産を見かけた際は購入している
- ▶ 高校で地産地消の取組みがあった

⑤ 地域資源の豊かさ

観光などの訪問客が増えていると思う

12-3 NO



- ▶ レイクタウンに訪問客が集中している

<いまの越谷について感じる事(フリーディスカッション)>

農業

- ▶ 休耕地が多いので、有効活用してほしい
- ▶ 農業の振興に力を入れ、地産地消を進めてほしい
- ▶ 担い手が不足しており、一般の方では知識が足りないなので、農業で稼げる仕組みを作ったり、農業に関する指導員がいるとよい
- ▶ 休耕地には草が生え、ゴミが捨てられるなど荒れている市が関与し、家庭農園や観光農園として利用できるとよい

観光

- ▶ 家族連れで気軽に行けるような環境が思い浮かばない
- ▶ 旧日光街道の街並みを様々な年代の方が懐かしいと思える場所として活かしてほしい
- ▶ 旧日光街道を中心とした、観光地巡りができるとよい

地域産業

- ▶ シャッター街や空き家などの活用検討が必要
- ▶ 越谷ならではのブランドができるとよい(名産が越谷とわからないので、名に越谷と付けるなど)



2 越谷の「未来」を考えよう

未来に向けて重視したいことは？

- ▶ **点在する資源を有効活用する**
 - ・名所や農地などの資源をもっと活かせるようにしたい
 - ・商店街やシャッター街、空き家などを有効活用したい
- ▶ **旧日光街道の街並みを活かす**
 - ・旧日光街道を軸に市内の特色を繋げて活性化を図りたい



創りたい未来の越谷のために自分たちでできること・必要な取組みは？

描く未来の 越谷

旧日光街道の再生と人と資源の有効活用

必要な取組み
(具体的な意見)

～地域の活性化のためのネットワークを作る～

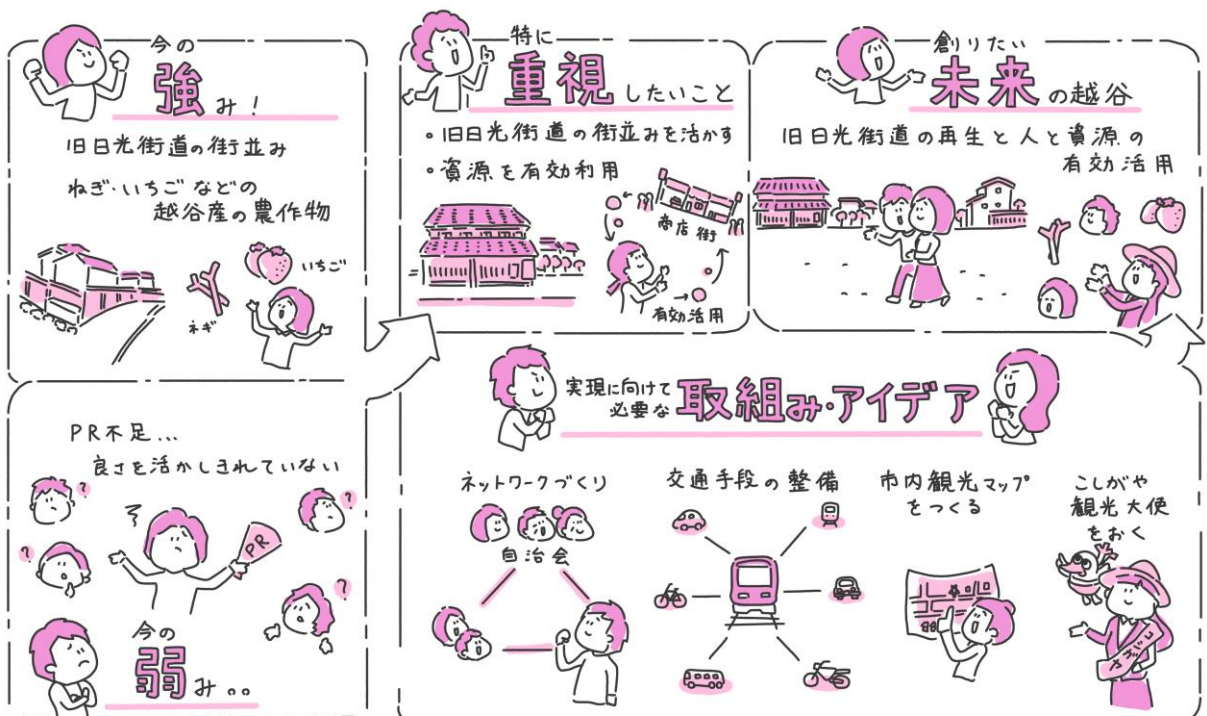
- 交流できる開放的な場の確保
- 気軽に市内周遊ができる交通手段の整備
(小さなバス、自転車レンタル 等)
- 周遊を促進するための市内観光マップの作成、越谷市独自のデジタル通貨の導入
- 情報発信のための積極的な観光大使の任命

3 まとめ

グループ①

魅力ある資源を活かし、
都市の活力を創造するまちづくり

2024年 9月19日
第3回 市民懇談会を開催しました



グループ②

テーマ：魅力ある資源を活かし、都市の活力を創造するまちづくり

1 越谷の「いま」を考えよう

いまの越谷の特徴は？(強み・弱み)

<まちの状態についてYes/Noと主な理由>

地域資源の豊かさ

希望する働き方
(正社員、パート・アルバイト、自営、高齢就労)
で働くことができる機会(場)があると思う

11-2 NO

- ▶ 市外に働きに出る人が多い
- ▶ 正社員で働ける職種が少ない
(飲食・物流等職種に限られる)

地域資源の豊かさ

優れた製品・技術・ブランド力を
持った企業があると思う

12-2 NO

- ▶ 知らない人が多いのが現状

地域資源の豊かさ

地元の企業同士が
連携していると思う

12-5 NO

- ▶ 商工会議所以外に聞いたことがない

地域資源の豊かさ

にぎわいや活気があるまちだと思う

12-1 NO

- ▶ 現状ではそう思えない

地域資源の豊かさ

観光などの訪問客が
増えていると思う

12-3 NO

- ▶ 観光施設としては、イオン
一択になっていると思う

地域資源の豊かさ

地域の資源(産業・文化・芸術・歴史、
環境・自然)を活かした取組みが
行われていると思う

12-6 NO

- ▶ 取組みはあると思うが、
ぱっとしない

<いまの越谷について感じる事(フリーディスカッション)>

魅力発信

- ▶ 魅力ある資源はあるが活かされていない
- ▶ 13地区の特色・特徴を明確にして伸ばす必要がある
例えば、スポーツ(アルファーズ)地区、阿波踊り
地区、日光街道歴史地区等、地区による違いを認識
し合えるとよい
- ▶ All越谷として、市民が今日の懇談会のように参加し、
考える場があるとよい

観光

- ▶ 市内の交通の便が悪く、観光しづらい
- ▶ 中心部に空き家が多いので、観光や産業で活用すべき
- ▶ 日光街道は魅力的な観光地
- ▶ 平地が多い土地柄であり、自転車で観光しやすいので、
市民も市内で観光できるとよい

地域産業

- ▶ 地域産業の課題や魅力を伝えてほしい



2 越谷の「未来」を考えよう

未来に向けて重視したいことは？

▶ 魅力発信

- ・ ALL越谷で市民が自ら取組みや魅力を考える
- ・ 市民が幸せに感じる魅力を発信(市民も市内観光するまち)

▶ 観光や雇用の強化

- ・ 交通の充実により市民が市内観光などにいつでも行ける
- ・ 子どもや高齢者、働く世代がそれぞれに満足できる



創りたい未来の越谷のために自分たちでできること・必要な取組みは？

描く未来の
越谷

た ぶんや ちさんちしょう
ALL越谷で!!多分野知産知笑

必要な取組み
(具体的な意見)

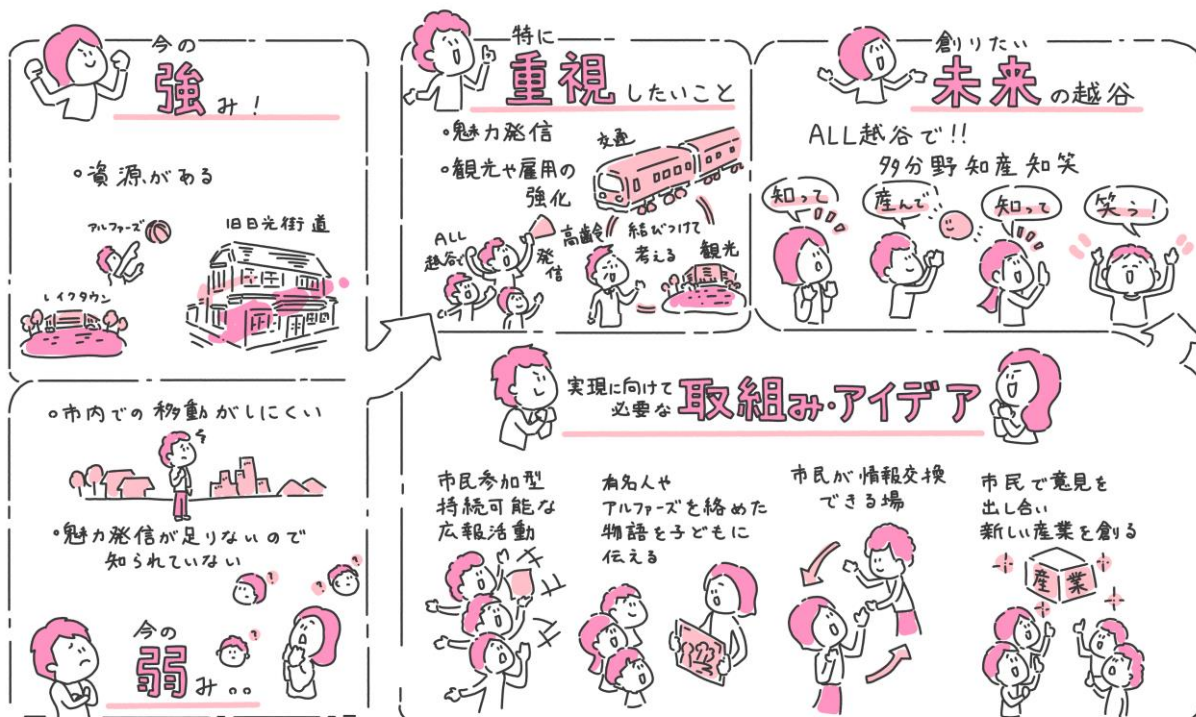
- 市民参加型の持続可能な広報活動を実施する
➡有名人やアルファーズを絡めた紙芝居を子どもに伝え、越谷の魅力を伝えていくなど、市民が特技を活かして楽しみながら魅力発信できるプロジェクトを創る(雇用創出にも発展する)
- 市民が情報交換できる場を創る
- 市民で意見を出し合い、新しい産業を創る

3 まとめ

グループ 2

魅力ある資源を活かし、
都市の活力を創造するまちづくり

2024年 9月 19日
第3回 市民懇談会を開催しました



グループ③

テーマ：魅力ある資源を活かし、都市の活力を創造するまちづくり

1 越谷の「いま」を考えよう

いまの越谷の特徴は？(強み・弱み)

<まちの状態についてYes/Noと主な理由>

⑤ 地域資源の豊かさ

希望する働き方
(正社員、パート・アルバイト、自営、高齢就労)
で働くことができる機会(場)があると思う

11-2 YES

- ▶ 高齢者の就労があり、地元の人が優先的に雇用されている
- ▶ 子育てママも働けている

⑤ 地域資源の豊かさ

優れた製品・技術・ブランド力を持つ企業があると思う

12-2 YES

- ▶ 越谷甲冑やだるま、POLUS、籠染灯籠など、伝統的な産業がある

⑤ 地域資源の豊かさ

地元の企業同士が連携していると思う

12-5 NO

- ▶ アピールが少ないのでよく分からない
- ▶ 具体的な連携や取組みの様子はみられない

⑤ 地域資源の豊かさ

にぎわいや活気があるまちだと思う

12-1 YES

- ▶ イベント時ににぎわいがある
- ▶ 中心市街地の活気はないが、せんげん台は活気がある

⑤ 地域資源の豊かさ

地元や住んでいる都道府県産の物(農産物・製品)を買っている人が多いと思う

11-4 NO

- ▶ 越谷の特産品は、特定のお店にしかなく、あっても売り場の面積が小さい

<いまの越谷について感じる事(フリーディスカッション)>

農業

- ▶ 農地が虫食い状態になっているため、水を貯める場所がなく、水害が発生していると思う
- ▶ まとまった農地がないことが後継者が育たない理由にもなっているのではないかな

魅力発信

- ▶ 懇談会のディスカッションで越谷に特産品があることを知ったが、アピールができておらず残念に感じる

地域産業

- ▶ 13地区それぞれが発展していくのが理想
- ▶ 越谷が楽しみながら働ける環境や場所が確保されるまちになることが理想
- ▶ 市内の産業が盛り上がると、働く場所に人が集まりにぎわいのあるまちに繋がっていくのではないかな

その他

- ▶ 外国人も住みやすいまちになるとよい。他の市よりも多文化共生の取組みが遅れているように感じる



2 越谷の「未来」を考えよう

未来に向けて重視したいことは？

- ▶ まちのデザイン
 - ・越谷のまちの中で「住む」「遊ぶ」「働く」を完結したい
- ▶ コミュニティの多様化
 - ・外国人や高齢者の方などと共生していきたい
 - ・支え合えるまちにしたい
- ▶ 魅力のアピール・創出
 - ・伝統産業や特産品などをもっと情報発信したい



創りたい未来の越谷のために自分たちでできること・必要な取組みは？

描く未来の
越谷

安心でとなり近所で日常が楽しめるまち

必要な取組み
(具体的な意見)

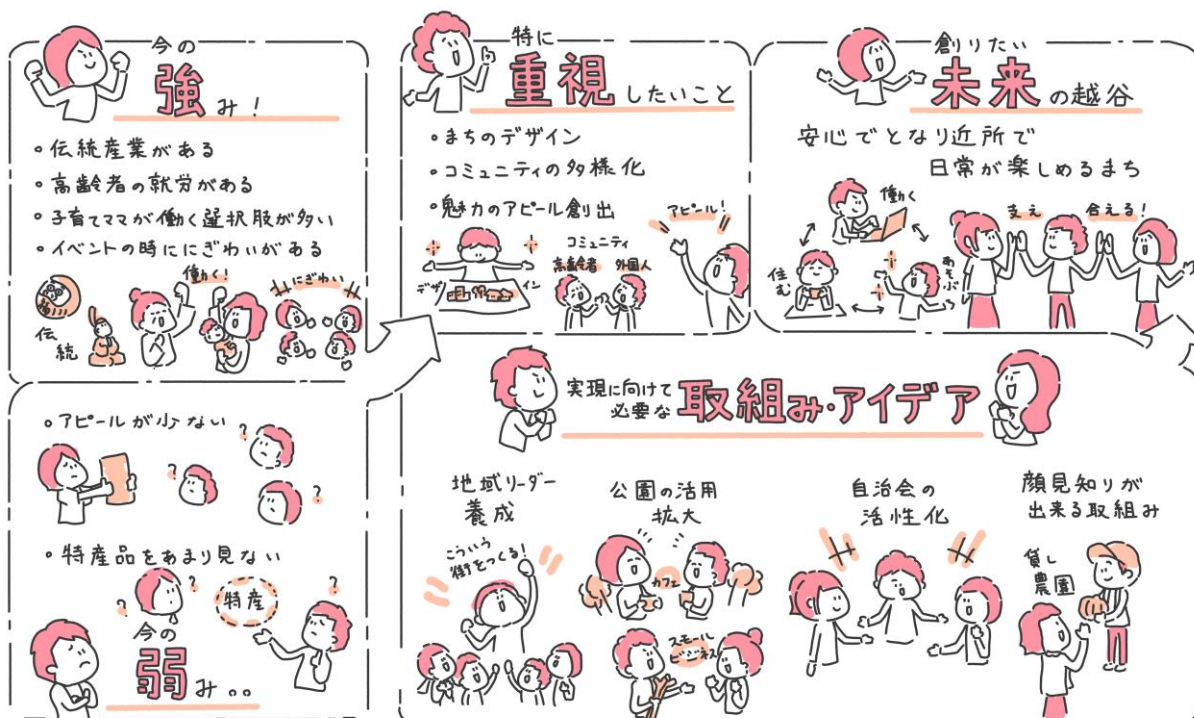
- 地域でまちづくりを進めるためのリーダーの養成
- 公園の活用方法の多様化（農産物販売・スタンドカフェなどのスモールビジネスや交流場所としての活用）
- 自治会の活性化により、自治会館で高齢者や外国人などを含めて話せる場を創出
- 顔見知りができる取組みの実施（キャンプ、貸し農園等）

3 まとめ

グループ③

魅力ある資源を活かし、
都市の活力を創造するまちづくり

2024年 9月 19日
第3回 市民懇談会を開催しました



グループ④

テーマ：みんなが主体的に学び、生きがいを持って活躍できるまちづくり

1 越谷の「いま」を考えよう

いまの越谷の特徴は？(強み・弱み)

<まちの状態についてYes/Noと主な理由>

①くらしやすさ 子どもが将来の夢や希望の実現に向けて学べる環境があると思う 7-6 YES ▶ 子ども向け施設が充実している ▶ スポーツクラブや塾が沢山ある ▶ スポーツ連盟等の地域活動が活発	⑤地域資源の豊かさ 地域の文化・芸術活動が活発に行われていると思う 13-1 YES ▶ 文化祭等があり、駅には生花が展示されている ▶ 発表の場が多い	⑤地域資源の豊かさ 地域全体で文化・芸術活動が守られ、活用されていると思う 13-4 YES ▶ 下間久里の獅子舞等が受け継がれている ▶ 大型商業施設とのイベントが多い
①くらしやすさ 生涯学習や健康増進を行うための施設が充実していると思う (図書館、学習施設、スポーツ施設など) 7-7 YES ▶ 駅の近くに図書館があり、夜遅くまで利用できる ▶ 文化活動とスポーツが同時にできる施設が多い	⑤地域資源の豊かさ 地域の文化・歴史に誇りを感じている人が多いと思う 13-2 YES ▶ 郷土研究会などの活動が盛ん ▶ 高齢者ほど誇りに感じている人が多い (若者は越谷の伝統を知らない)	⑤地域資源の豊かさ 地域外から訪れたいくなる魅力的な文化・芸術活動があると思う 13-3 NO ▶ こしがや能楽堂以外にこれといったものがない

<いまの越谷について感じる事(フリーディスカッション)>

学校教育

- ▶ 不登校でもものびのびと学び遊ぶことができるまちにしたい
- ▶ 学校応援団(ボランティア活動)でミシンの使い方などの実技・体験支援を行っているが、もっと活性化してほしい
- ▶ 体験や遊びから学びへ繋げる活動が重要
- ▶ デジタルだけでなく、リアルでの繋がりや活動と体験を重視したい
- ▶ 子どもたちの勉強の場を充実させたい
- ▶ 現行計画に「生きる力を育む学校教育」とあるが、不登校の子どもが増えている中で、生きる力を育てているといえるのか

スポーツ・レクリエーション

- ▶ 子どもたちが遊べる公園が少ない
- ▶ 今ある公園は雑草が多く、自治会によるボランティア清掃だけでは追いつかない



2 越谷の「未来」を考えよう

未来に向けて重視したいことは？

- ▶ 学校と地域が連携したまち
 - ・学校と地域住民のかかわり方が重要
- ▶ 子ども向け施設が充実したまち
 - ・子ども向け施設で自由に使える設備の充実、公園整備
- ▶ リアルでの繋がりを重視したまち
 - ・デジタルだけでなく、リアルでの繋がりの活動と体験を重視



創りたい未来の越谷のために自分たちでできること・必要な取組みは？

描く未来の
越谷

体験と発表の場が充実したまち
～地域の生き生きした体験から生まれる学び～

必要な取組み
(具体的な意見)

- 果樹を公園に植えて収穫を楽しむ
- 公共施設内にテーブルやイスを増やし、自由に利用できるようにする
- 小中学校に菜園を作り、子どもたちが育て、料理を学習する
- コミュニティ農園で多世代交流をする

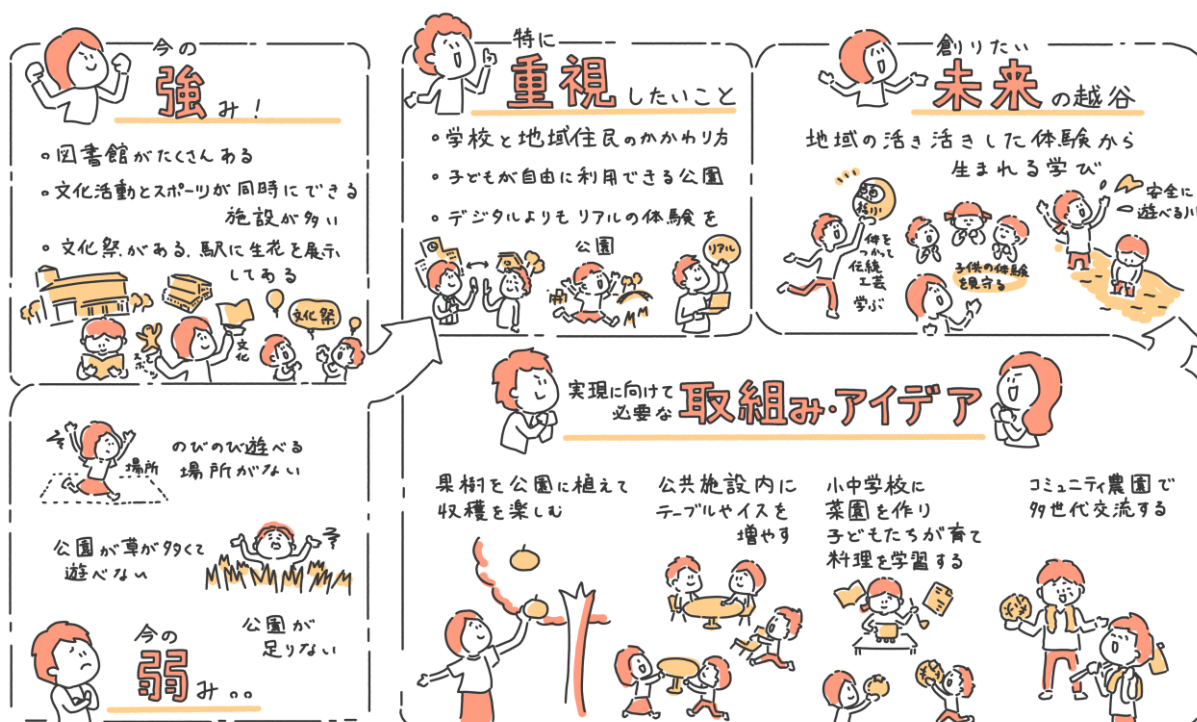
3 まとめ

グループ4

みんなが主体的に学び、
生きがいを持って活躍できるまちづくり

2024年 9月 19日

第3回 市民懇談会を開催しました



グループ⑤

テーマ：みんなが主体的に学び、生きがいを持って活躍できるまちづくり

1 越谷の「いま」を考えよう

いまの越谷の特徴は？(強み・弱み)

<まちの状態についてYes/Noと主な理由>

①くらしやすさ

子どもが将来の夢や希望の
実現に向けて学べる環境があると思う

7-6 NO

- ▶ 地域全体で子どもを育てる
雰囲気がない

⑤地域資源の豊かさ

地域の文化・芸術活動が
活発に行われていると思う

13-1 NO

- ▶ 越谷と言えばコレ!という
ものをイメージできない
- ▶ 文化祭の参加者が少ない

⑤地域資源の豊かさ

地域外から訪れたい魅力的な
文化・芸術活動があると思う

13-3 NO

- ▶ 文化・芸術を知るための
イベントが少ない
- ▶ こしがや能楽堂に行く人が
少ない

①くらしやすさ

生涯学習や健康増進を行うための
施設が充実していると思う
(図書館、学習施設、スポーツ施設など)

7-7 NO

- ▶ 親子で参加できる場が少ない
- ▶ 学習や体験の場が少ない
- ▶ 施設はあるが、なかなか行く
機会がない

⑤地域資源の豊かさ

地域の文化・歴史に誇りを
感じている人が多いと思う

13-2 NO

- ▶ 郷土資料館がない
- ▶ 埼玉鴨場に普段は入れない

⑤地域資源の豊かさ

地域全体で文化・芸術活動が
守られ、活用されていると思う

13-4 NO

- ▶ 地域全体として文化・芸術
活動が活発ではない
- ▶ どのような文化・芸術活動が
あるのか知らない

<いまの越谷について感じる事(フリーディスカッション)>

学校教育

- ▶ 失敗してもいい、挑戦してもいい学校づくりが
できるとよい
- ▶ 多様性を認める教育をしてほしい
- ▶ 学校が開かれていないので、学校の状況がよく
分からない
- ▶ 教員の忙しさを軽減する必要がある
- ▶ 地域住民や保護者も子どもとともに育っていく
ことが重要

生涯学習

- ▶ 体育館、児童館、交流館などで親子がふれあう
ことができるとよい

スポーツ・レクリエーション

- ▶ アルファーズを活かしたまちづくりを進めるため、
クラウドファンディングを使って資金を集める
必要があるのではないか
- ▶ アルファーズは、あいさつ運動がとても良い。
また、無料のチケットを生徒に配るなど、学校と
繋がっていることがよい



2 越谷の「未来」を考えよう

未来に向けて重視したいことは？

- ▶ **地域全体で成長するまち**
 - ・子どもたちが自立できるよう促し、地域住民や保護者も一緒に育つ
- ▶ **スポーツによる振興が盛んなまち**
 - ・アルファーズへの応援をととして地域を活性化し、まちづくりを進める



創りたい未来の越谷のために自分たちでできること・必要な取組みは？

描く未来の
越谷

**スポーツを通じ、豊かな心と健やかな体をもった
子どもたちが育つまち**

必要な取組み
(具体的な意見)

- アルファーズを中心とした様々な分野で活用できる施設を新設
- 施設の資金集めのためのクラウドファンディングの実施
- 施設の周辺に宿泊施設や商業施設を設置(まちづくりに発展)
- アルファーズの試合会場へ駅からだけでなく、交通手段の少ない地域からも向かうことのできるシャトルバスを整備
- スポーツを通じて子どもたちの成長を促進
- 多様な人が様々なスポーツを体験できる機会の創出(ボッチャ、モルック、やり投げなど)

3 まとめ

グループ5

みんなが主体的に学び、
生きがいを持って活躍できるまちづくり

2024年 9月 19日
第3回市民懇談会を開催しました



グループ⑥

テーマ：みんなが主体的に学び、生きがいを持って活躍できるまちづくり

1 越谷の「いま」を考えよう

いまの越谷の特徴は？(強み・弱み)

<まちの状態についてYes/Noと主な理由>

①くらしやすさ

子どもが将来の夢や希望の実現に向けて学べる環境があると思う

7-6 YES

- ▶ 科学技術体験センターや児童館等の子育て支援施設が充実
- ▶ 児童館には子どもたちが集まっている

⑤地域資源の豊かさ

地域外から訪れたい魅力的な文化・芸術活動があると思う

13-3 YES

- ▶ サンシティとレイクタウンでイベントが多い
- ▶ コンサート等でアーティストが多く来る

①くらしやすさ

生涯学習や健康増進を行うための施設が充実していると思う
(図書館、学習施設、スポーツ施設など)

7-7 NO

- ▶ 美術館、博物館、植物園などが少ない
- ▶ 健康施設が駅から遠い

⑤地域資源の豊かさ

地域の文化・芸術活動が活発に行われていると思う

13-1 YES

- ▶ 能楽、阿波踊りが行われている
- ▶ 活動を牽引するリーダーが多い

⑤地域資源の豊かさ

地域全体で文化・芸術活動が守られ、活用されていると思う

13-4 YES

- ▶ 祭りなどの開催に向け、関係者が一丸となって取り組んでいる
- ▶ 機会やきっかけが多くある

⑤地域資源の豊かさ

地域の文化・歴史に誇りを感じている人が多いと思う

13-2 NO

- ▶ 他地域から転入してきた人が多いため、愛着が弱い
- ▶ 歴史を学ぶ場所がない

<いまの越谷について感じる事(フリーディスカッション)>

学校教育

- ▶ 自治会区域や学校区域の境界が複雑なため、地区統合や再編が難しい
- ▶ 小中一貫校整備のために分断される地区が出る

スポーツ・レクリエーション

- ▶ スポーツチームによるまちおこし
- ▶ スポーツチームの拠点確保が必要

その他

- ▶ 自治会の加入率が低い
- ▶ 一部自治会のない区域がある
- ▶ 転入者が多く、人と人との関係性が希薄
- ▶ 必要な情報が流れてこない



2 越谷の「未来」を考えよう

未来に向けて重視したいことは？

- ▶ **人づくりに注力するまち**
 - ・転入者が多く、人と人との関係性が希薄なため
- ▶ **文化施設が多く、子育てがしやすいまち**
 - ・美術館や博物館、植物園などを新設し、子育て支援施設も一層充実する
- ▶ **自治会と地域が連携できているまち**
 - ・自治会区域や学校区域を整備し、自治会と地域を連携させていく



創りたい未来の越谷のために自分たちでできること・必要な取組みは？

描く未来の越谷

地域コミュニケーションが豊かなまち

必要な取組み (具体的な意見)

- 様々な分野の活動を牽引するリーダーによる連携
- 地域のリーダーを中心としたコアチームによる全体の牽引
- 全世代の意見を取り込む仕組みづくり

3 まとめ

グループ6

みんなが主体的に学び、
生きがいを持って活躍できるまちづくり

2024年9月19日
第3回市民懇談会を開催しました



参加者アンケート

懇談会に参加して感じたことなどを、自由に記入していただきました。

今回の懇談会は、自分の意見をしっかりと伝えつつ、他の方々の意見も尊重しながら対話できたことで、多くの方にご満足いただけた様子でした。

また、複数回ご参加いただいた方々からは、「回を重ねるごとに越谷への愛着が増している」との嬉しい感想もいただきました。

一方で、一部の参加者からは「懇談会が盛り上がる中でテーマがずれてしまった」、「時間が足りなかった」などのご意見がありました。

積極的な対話ができる雰囲気 で満足した

- 皆さんが積極的に発言し、雰囲気もよかった
- 楽しく話し合えて勉強になりました
ありがとうございました
- 多様な市民の方とその場で意見交換が
活発にできた
- 充分話し合えて豊かなコミュニケーション
ができた
- ディスカッションが魅力でした
- 思ったことは言えた
同じ気持ちの人がたくさんいると思う
- 白熱した意見交換が素晴らしいと思う

越谷への愛着の深まりと未来の発展 への関心

- 参加型は初めは面倒だと思いましたが、
参加することで他人事でなくなった意識
が出てきました
- 資源や魅力が多くあるので、皆さんと
一緒にまちを活性化させていきたい
- 越谷は人材資源も豊富だなと思う
- 市をあげて越谷の未来について考えて
いることに安心した
- 家族が生まれ育って生活しているまち
なので、愛着を持ちたい
- 回を重ねるたび越谷が好きになり、大変
充実しています
「越谷の個性」をつくろう！！いい言葉
ですね！
- 市民はなんとか越谷を一本立ちさせたい
気持ち！！

参加者どうしの多様な意見交換と 学びにつながり有意義だった

- 様々な意見を聞くことができ、
大変勉強になった
- 自分にとってあまり関心を持っていな
かった分野だったが、予習もして参加
してよい勉強ができた
- 越谷の資源について知らないことが
わかった
- 越谷の強みや弱みについて共通認識を
持っているように思えた
- 年代の違う人たちと対話ができ
よかった
- 越谷のよさについてもっと広くPRした
方がよいという意見が多く出された



懇談会の様子

イントロダクション



ディスカッション



グループ発表



発行:越谷市 総合政策部 政策課

TEL :048-963-9112

FAX :048-965-6433

E-mail:seisaku@city.koshigaya.lg.jp